



## TORIAZ SP-16 ファームウェア- 変更履歴

### Ver.1.50 (2018年6月7日更新)

#### [新規]

- ✓ Live Sampling 機能を追加しました。

### Ver.1.40 (2017年11月21日更新)

#### [新規]

- ✓ シーケンスのコピー・ペーストが可能になりました。
- ✓ トラックのコピー・ペーストが可能になりました。
- ✓ トラックの入れ替えが可能になりました。
- ✓ シーケンスのダイナミックレコーディングに対し UNDO 機能を追加しました。
- ✓ 各トラックのトリガーを一括消去する機能を追加しました。

#### [改善]

- ✓ 使用できるサンプル音源の長さの制限を 64 秒に拡大しました。
- ✓ 各種ノブを回したときの速度に応じた変化量が反映されるようになりました。
- ✓ Dave Smith Filter の設定がシーンごとにできるようになりました。
- ✓ BROWSE 画面での BACK ボタンの動作を変更しました。

#### [修正]

- ✓ 同じ CHOKE グループのトラックがミュートされたとき、正しく音が鳴らなかった問題を修正しました。
- ✓ SAMPLING/EDIT 画面でのプレビュー再生時に、再生バーが表示されない問題を修正しました。
- ✓ 本機で使用するフォルダーの名称を変更しました。

### Ver.1.31 (2017年7月27日更新)

#### [改善]

- ✓ 音源を Track にロードした際に TimeStretch などの設定を自動的

に M.TMP に切り替えていた仕様を、ユーザーの最後の設定に従うように変更いたしました。

#### [修正]

- ✓ MIDIトラックにて、PLAY中に記録されたMIDI-NoteOnを出力した直後にSTOPボタンを押すと、該当MIDI-Note-Offを送出してなかった不具合を修正しました。
- ✓ [Project]メニューのCOPY CURRENT SCENE TO...を廃止しました。以降はSCENE MANAGERのFILEからIMPORT/EXPORTをお使いください。
- ✓ Save As Package時にSliceのGrid設定が初期化されてしまう不具合を修正いたしました。
- ✓ その他のバグ修正と動作安定性の向上。

### Ver.1.30 (2017年2月2日更新)

#### [新規]

- ✓ トラック属性でTORAIZAS-1(アナログシンセサイザー)専用のMIDIトラックを選択できるようになりました。
- ✓ SET SCALE機能により、SCALEモードにおいてSET SCALE画面で指定したスケールで音階演奏をすることが可能になりました。
- ✓ アナログフィルターをミックス前のトラックにアサインすることが可能になりました。
- ✓ SCENEファイルのエクスポート・インポート機能により、SCENEファイルをプロジェクト間およびユーザー間でやり取りすることが可能になりました。
- ✓ 新たなエフェクトとして、PHASER、DUCKERが加わりました。

#### [改善]

- ✓ BYPASSモードの使いやすさを改善しました。
- ✓ SLICEモードでのシーケンス入力やSET SLICE画面の使いやすさを改善しました。
- ✓ 波形ズーム機能の使いやすさを改善しました。
- ✓ LFOのDESTINATION設定でMIXERのパラメータを指定できるようになりました。
- ✓ タッチストリップのUSER設定でMIXERのパラメータを指定で

きるようになりました。

- ✓ SYNC SOURCE SETTING が INTERNAL や PRO DJ LINK のときも MIDI IN 機能が使えるようになりました。

#### [修正]

- ✓ MIDIトラックでシーケンサー再生中にパッドを叩いても音が鳴らないことがある問題を修正しました。

### Ver.1.20 (2016年11月17日更新)

#### [新規]

- ✓ MIDI IN/OUT 機能の拡張により、DAW や電子楽器との連携機能が強化されました。
- ✓ 各トラックに装備された LFO 機能により、様々なパラメータを動かして新たなグルーブを生み出すことが可能になりました。
- ✓ 新たなエフェクトとして、LO-FI、DISTORTION、COMPRESSOR が加わりました。また、SEND FX の代わりに MASTER FX も選択可能になりました。
- ✓ RENDER AUDIO 機能により、作成したトラックやミックスを本体内蔵メモリまたは USB メモリに WAV ファイルとして書き出すことが可能になりました。
- ✓ SET SLICE 機能により、サンプル音源のスライスポイントを細かく設定することが可能になりました。
- ✓ PAD/BUTTON BRIGHTNESS 調整ができるようになりました。

#### [改善]

- ✓ MASTER TEMPO / PITCH SHIFT の音質を改善しました。
- ✓ ARRANGER 画面の使いやすさを改善しました。
- ✓ PRO DJ LINK 接続時の BPM 同期性能を改善しました。

#### [修正]

- ✓ SYNC SOURCE SELECT が「PRO DJ LINK」のとき、MIDI CLOCK による外部 MIDI 機器との SYNC ができない問題を修正しました。
- ✓ FX1 で MULTI MODE FILTER を選択しているとき、プロジェクトをリロードすると FILTER TYPE がリセットされてしまう問題を修正しました。
- ✓ SAMPLING/EDIT 画面で REC したサンプルをアサインすると画

面がフリーズすることがある問題を修正しました。